

あなたの声をお聞かせください

新座市民アンケート

QRコードからインターネットでも回答することができます。→



この市民アンケートは政務活動費から支出しています。

◆こんにちは。日本共産党です。誰もが安心して住み続けられる新座市をつくるため、「新座市民アンケート」にご協力ください。皆様の声を政策に活かして参ります。◆このアンケートは同封の返信用封筒に入れて、そのままポストに投函してください（切手不要）

問1. あなたの暮らしについてお聞かせ下さい。 ○をおつけください

- ①とても良くなっている
- ②良くなっている
- ③変わらない
- ④少し悪くなっている
- ⑤とても悪くなっている

その理由は（

問2. 市は「財政非常事態宣言」を発出し福祉・市民サービスを削りました。財政調整基金は75億円（令和4年3月末）過去最高となりました。削減した福祉はほとんど戻していません（高校生の通院医療費有料化、重度心身障害者手当や重度要介護手当削減など）。どうお考えですか？

- ①宣言は解除されたのだから、福祉制度を戻すべきだ
- ②大型開発を進めるためには、福祉の削減はやむを得ない
- ③知らなかった。市の財政状況や福祉事業など知りたい
- ④その他（

問3. 新型コロナウイルスの感染拡大が市民の暮らしに大きな影響を与えました。コロナ対策として求めるものはありますか？（複数回答可）

- ①PCR検査などの充実
- ②ワクチン接種の充実
- ③医療体制・保健所体制の強化、福祉などケア労働者への支援（人員増、財政支援など）
- ④陽性者やその家族などへの支援充実（食糧支援、宿泊療養所の増設など）
- ⑤その他（

問4. 地球温暖化により、酷暑、豪雨災害が頻発しています。気候危機を打開するために市に求めることはありますか？（複数回答可）

- ①再エネ、省エネに対する支援（太陽光発電補助、LED設置補助、電気自動車購入補助など）
- ②ゴミ減量に対する支援（生ごみ処理機・コンポストの購入補助など）
- ③気候危機問題に関する講演会などの実施
- ④その他（

発行：日本共産党新座市議団

2022年9月

笠原 進 (042-476-1465) 石島 陽子 (090-4029-6378)
小野 大輔 (090-9106-4331) 黒田 実樹 (090-8515-2603)
嶋田 好枝 (090-5199-0679) 小野由美子 (090-8342-5708)



裏面もあります

